

～国土交通省CCTVカメラ用として全国初！～

ガスエンジン式簡易型非常用発動発電装置 現地説明会を開催します。

羽越河川国道事務所では、一級河川荒川を監視するCCTVカメラのうち重要な箇所には停電時でも電気を供給し、災害発生時にも情報収集を行い迅速な対応ができるよう非常用発動発電機の設置を進めています。

このうち村上市大津地先（国道7号荒川橋下流左岸）に設置したCCTVカメラ用の非常用発動発電機について、これまでの軽油を燃料としたディーゼルエンジンから、試験的に一般家庭で使用しているLPガスを燃料としたガスエンジンを搭載した発電機に変更して設置しました。

これは国土交通省として全国初の取り組みです。

この取り組みについて、地元自治体（村上市荒川支所）、報道関係者に向けて下記のとおり現地説明会を開催します。

- 日 時：平成30年3月26日（月）10：30～11：30
- 場 所：村上市大津地先（村上市営あらかわゴルフ場付近）
- 実施内容：施設の概要説明、デモンストレーション（発電機の運転）

会場位置図



投げ込み先

新潟日報社（村上支局）
村上新聞社
いわふね新聞社
NHK新潟（村上報道室）

お問合せ先

国土交通省 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所



工務第一課長 笹木 茂

TEL : 0254-62-3211（代）
FAX : 0254-62-1411

「ガスエンジン式簡易型非常用発動発電装置」説明会概要

説明会

- ・挨拶(羽越河川国道事務所長)
- ・装置概要説明
- ・デモンストレーション
 - ※ 発電機の起動・停止を行います。

主な諸元

形 式:同期交流発電機
定格出力:1.0kVA
定格電圧:100V
定格電流:10A
運転時間:72時間
使用燃料:LPガス

使用する燃料をLPガスとしたことで期待できる効果

- ・軽油と比較して、河川への燃料流失による水質汚染の心配がなく河川環境への影響がない
- ・ディーゼルエンジンと比較して燃焼時に発生する排気ガスに硫化物やすす等の人体に有害な物質をほとんど含んでおらず、PM、NO_x等大気汚染の原因となる物質の排出量が極めて少ない
- ・災害時でも比較的容易に入手できる

今 後

- ・国土交通省のCCTVカメラ用としては初めての取り組みであり、無人で発電運転を行うことから検証を重ねて機器としての信頼性を高めていく。